



令和5年度 八千代市立村上小学校グランドデザイン

学校教育目標 **ともに手を取り、前進する児童の育成**

めざす児童像

主体的に学ぶ村小っ子

- ・【知】 学びに集中する子
- ・【徳】 人を思いやって生活する子
- ・【体】 進んで運動する子

めざす学校像

ウェルビーイングな学校
～村上の歴史と未来～

- ・笑顔あふれる学校（挨拶）
- ・清潔感あふれる学校（清掃）
- ・声あふれる学校（歌声）

めざす教師像

ウェルビーイングな学校・地域を目指し協働する職員

- ・子供たちの思いをくめる職員
- ・明るく温かい職員
- ・学び合い、高め合う職員
- ・誠実・公平・公正な職員

今年度の重点 **祝 創立150周年 ～学校から地域へ飛び出そう！～**
「ウェルビーイングな村上地区の担い手となる子供の育成」

八千代市 学校教育重点目標

ESD（持続可能な開発のための教育）の推進

八千代市 学校教育重点目標 **子どものよさや可能性を引き出し伸ばす教育**

確かな学力

- 「学びに集中する子」の育成
- ◇ 基礎学力の定着
- ◇ ICT環境の活用
- ◇ 学びの先に地域社会が見える教育
 - ・小中連携教育（9年間の教育課程の共有）
 - ・9年間を見通したESD教育・キャリア教育の視点による総合的な学習の時間の充実（カリキュラム・マネジメント）

豊かな心

- 「ウェルビーイングな学校」を目指す子供の育成
- ◇ 子供が活躍できる場の設定
- ◇ 人を思いやって生活する心の育成
 - ・道徳の授業の充実
- ◇ 子供の発達や特性に基づいた支援を行い、一人を大切にする教育の実現
 - ・特別支援教育
 - ・日本語指導
 - ・人権教育
 - ・教育相談

がんばりのきく体力

- 「進んで運動する子」の育成
 - ～運動に親しむ能力・態度の育成～
- ◇ 体力向上を図る体育授業の充実
- ◇ 外遊び（青空タイム・昼休み）の推奨
- ◇ 村上スポーツフェスティバル・陸上記録会の充実
- ◇ 早寝・早起き・朝ごはんの推奨

主体的に学ぶ村小っ子 「誰一人取り残さない」個別最適な学び・協働的な学びの充実

地域とともに進む学校づくり

～家庭や地域と協働して育てる「信頼される学校づくり」をめざして～

【家庭との連携】

- ・家庭学習の充実
- ・読書活動の充実
- ・教育活動の公開
- ・学校評価の活用

【地域との連携】

- ・地域の教育力を生かした教育活動
- ・子どもサミットを中心とした活動
- ・安全、防災教育の連携
- ・スクールガード、自治会との連携

八千代市 学校教育重点目標 **教育を核とした持続可能な地域社会の構築**

令和5年度 保護者・児童アンケート 集計結果

評価： A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない
 数値：単位（％） 小数点第一位を四捨五入 実施日：12月8日

| 対象 | 項目 | NO | 質問内容 | +評価 | | | | -評価 | | | |
|-----|------|----|---|-----|-----------|----|----|-----|-----------|----|---|
| | | | | R4 | R5 | A | B | R4 | R5 | C | D |
| 保護者 | 学校経営 | 1 | 学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。 | 95 | 92 | 28 | 64 | 5 | 8 | 7 | 1 |
| | | 2 | 教職員は、教育に熱心に取り組んでいる。 | 95 | 98 | 49 | 49 | 5 | 2 | 2 | 0 |
| | | 3 | 学校は、危機管理や安全対策に努めている。 | 90 | 92 | 32 | 60 | 10 | 8 | 8 | 0 |
| | | 4 | 子どもの悩みや問題について、相談しやすい学校になっている。 | 87 | 91 | 30 | 61 | 13 | 9 | 8 | 1 |
| | 地域連携 | 5 | 学校は、保護者や地域へ積極的に情報提供（ホームページや配付物等）を行っている。 | 97 | 94 | 34 | 60 | 3 | 6 | 6 | 0 |
| | | 6 | 学校は、地域教材・地域人材・地域施設を活用した授業をするなど、保護者や地域との連携を図っている。 | 92 | 95 | 32 | 63 | 8 | 5 | 5 | 0 |
| | | 7 | 授業参観の回数は妥当である。 (A：多い B：ちょうどよい C：少ない) | 90 | 85 | 2 | 83 | 10 | 15 | 15 | 0 |
| | 学習指導 | 8 | 授業内容や指導方法に工夫がされていて、わかりやすい授業が行われている。 | 89 | 94 | 30 | 64 | 11 | 6 | 5 | 1 |
| | | 9 | 低学年の「言語活動科」、中学年の「外国語活動」、高学年の「外国語科」により、子どもの外国語に対する関心が高まっている。 | 78 | 78 | 23 | 55 | 22 | 22 | 20 | 2 |
| | | 10 | 授業を通して、確実に学力が身に付いている。 | 85 | 89 | 28 | 61 | 15 | 11 | 10 | 1 |
| | | 11 | 家庭学習の習慣が身に付いている。 | 75 | 77 | 25 | 52 | 25 | 23 | 20 | 3 |
| | 生徒指導 | 12 | 子どもは、楽しい学校生活を送っている。 | 92 | 96 | 51 | 45 | 8 | 4 | 4 | 0 |
| | | 13 | 学校は「学校いじめ防止基本方針」にのっとり、いじめの防止に向けた取り組みを行っている。 | 90 | 93 | 21 | 72 | 10 | 7 | 7 | 0 |
| | | 14 | 学校は、集団生活のルールやマナー、人権や命の大切さを尊重する態度を育成している。 | 93 | 94 | 31 | 63 | 7 | 6 | 6 | 0 |
| 児童 | 学校生活 | 1 | 学校に来るのが楽しい。 | 92 | 91 | 48 | 43 | 8 | 9 | 6 | 3 |
| | | 2 | 先生や友だちに明るく元気のよいあいさつをしている。 | 83 | 83 | 37 | 46 | 17 | 17 | 15 | 2 |
| | | 3 | 勉強がよくわかる。 | 86 | 88 | 36 | 52 | 14 | 12 | 9 | 3 |
| | | 4 | 先生や友だちの話を最後まできちんと聞いている。 | 95 | 95 | 50 | 45 | 5 | 5 | 4 | 1 |
| | | 5 | 思ったり、考えたりしたことを、相手にわかりやすく話すことができる。 | 71 | 74 | 25 | 49 | 29 | 26 | 22 | 4 |
| | | 6 | 思ったり、考えたりしたことを、ノートに書くことができる。 | 82 | 79 | 29 | 50 | 18 | 21 | 17 | 4 |
| | | 7 | 休み時間は外で、運動したり、遊んだりしている。 | 88 | 88 | 58 | 30 | 12 | 12 | 9 | 3 |
| | | 8 | だまってきびきび掃除をしている。 | 82 | 84 | 35 | 49 | 18 | 16 | 12 | 4 |
| | | 9 | 学校のきまりや約束事をしっかりと守っている。 | 94 | 94 | 47 | 47 | 6 | 6 | 5 | 1 |
| | | 10 | 自分や友だちのよさを見つけ、友だちと仲良く生活している。 | 94 | 93 | 60 | 33 | 6 | 7 | 5 | 2 |
| | | 11 | 外国語の学習を楽しみにしている。 | 79 | 80 | 47 | 33 | 21 | 20 | 13 | 7 |
| | 家庭生活 | 12 | 早寝早起きをしている。 | 72 | 76 | 31 | 45 | 18 | 24 | 17 | 7 |
| | | 13 | 朝ごはんは、必ず食べている。 | 96 | 96 | 84 | 12 | 4 | 4 | 3 | 1 |
| | | 14 | 家の手伝いをしている。 | 73 | 79 | 39 | 40 | 27 | 21 | 16 | 5 |
| | | 15 | 音読やドリル、プリントなどの家庭学習をきちんとやっている。 | 91 | 91 | 52 | 39 | 9 | 9 | 7 | 2 |

《保護者・児童の学校評価の考察》

＜アンケートより＞

- 昨年度に引き続き、「学校に来るのが楽しい」（児童：NO.1）、「子どもは楽しい学校生活を送っている」（保護者：NO.12）についての肯定的な評価の値が9割を超えていたことは、たいへん嬉しく思います。
- 「子どもの悩みや問題について、相談しやすい学校となっている」（保護者：NO.4）、「学校は『学校いじめ防止基本方針』にのっとり、いじめの防止に向けた取り組みを行っている」（保護者NO.13）、「自分や友だちのよさを見つけ、友だちと仲良く生活している」（児童：NO.10）、規範意識（児童：NO.9・保護者：NO.14）において、肯定的評価が9割を超えておりました。本年度も、相談窓口として、担任だけではなく、悩みごと相談員（教頭・養護教諭）、スクールカウンセラーと体制を整え、ちょこっと相談日を設けることで、相談のしやすさを目指してまいりました。児童が安心して楽しく通える学校を目指し、来年度も道徳教育・人権教育の推進、いじめ根絶に向けて、児童の心の育成に引き続き力を入れていきます。
- 昨年度に引き続き、児童の「勉強がよくわかる」（NO.3）に課題が見られます。「学校が安心できる場所であること」、「勉強がわかること」が「学校が楽しい」に結びつくと考えます。児童の「主体的、対話的で、深い学び」を切り口とした授業改善等の研修をより一層充実させ、実践力、指導力を向上してまいります。学習内容の定着を図る「家庭学習（宿題・自主学习）」の推進も、ご家庭と協力しながら取り組んでまいります。
- 八千代市では、「特別の教育課程」として、1・2年生より「言語活動科（外国語活動）」を取り入れております。低学年のうちから取り組むことにより、グローバルな視野を育み、高いコミュニケーション能力や異文化への児童の興味・関心・能力を高めることができると考えております。昨年度に引き続き、外国語活動、言語活動について課題が見られました。日々の学習活動だけでなく、様々な教育活動をとおして表現する場を増やし、自己肯定感を増すよう指導してまいります。
- 家庭生活においては、「早寝・早起き」において課題が見られました。ゲーム・SNS等の普及により睡眠時間の確保ができていないのではないかと考えられます。ご家庭と連携して、児童の健康増進に取り組んでいきたいと思っております。

＜自由記述より＞

- 本年度は、新型コロナウイルス感染症の制限がなくなり、教育活動を徐々に戻すことができました。学校行事、学校公開（村上スポーツフェスティバル、授業参観等）の内容、実施方法について、様々なご意見をいただいております。来年度に向けて検討してまいります。
- 様々な学校生活について教職員で共通理解し、担任によって大きな差のないよう対応してまいります。
- 登下校時の荷物の軽減に向け、学年で統一した対応を来年度も行ってまいります。
- 宿題の内容・学級閉鎖中の課題について、ご意見をいただいております。確かな学力を児童に付けるため、工夫を重ねてまいります。
- タブレットの活用については、八千代市の指針に則り活用してまいります。
- 学校として、防犯体制のご心配の声をいただきました。本校では、8時10分の始業には校門を閉め、その後、各学年の昇降口を施錠しております。また、八千代警察を招聘し、不審者対応訓練を3学期に実施しました。防犯対策を再度確認し、安全教育の更なる充実を図ってまいります。
- ホームページの写真についてもご意見をいただきました。今年度、各学級にホームページにお子様の顔を載せないでほしいと要望されるご家庭が少なからずいらっしゃいます。個人情報保護の観点から、お子様のアップの顔の掲載は難しい状況です。今後も、学校の情報について、学校だより、ホームページ等で提供してまいります。また、行

事変更についても、変更が決定次第、お知らせいたします。

- 集金方法の改善についてもご意見をいただきました。本校のみでは電算化への変更は難しいのが実情となっております。
- スクールカウンセラーの配置（来校）日の増加の要望がありました。県指定の配置日数となっておりますので、学校独自での配置日の増加はできない状況です。
- 登下校、放課後の過ごし方について、今年度はこのアンケートだけでなく、地域の方からも公園の使い方、自転車の乗り方、夕方の帰宅時間について多数のご心配の声をいただいております。特に、黒沢池公園での危険な遊び、自転車の乗りまわし、お菓子のゴミの放置などの情報が寄せられています。また、信号が青に切り替わった直後の飛び出しの目撃もあります。学校でも指導してまいります。ご家庭で放課後の安全な過ごし方、自転車の乗り方等、公共のマナー・交通ルールについてお子様と約束をし、時々実際の様子をご確認ください。
- 登校後、校庭で運動させてほしいとのご要望をいただきました。
以前は外運動の時間の対応のため、勤務時間開始以前に職員が出勤しておりました。また、放課後の授業準備・事務等の時間を十分確保できない状況から、本校の教職員の夜遅くまでの残業・休日出勤が多い状態でした。
千葉県では、慢性的な超過勤務等を要因とする健康を害する教職員の減少、教職希望者の減少の解消等を目指し、『学校における働き方改革』～教職員が心身ともに健康を保つことができる環境を整え、子どもたちに真に必要な、効果的な教育活動を持続的に行うことができるようにする～」を掲げております。
千葉県の指針を受け、本校では、上記の現状の改善のため教職員の勤務時間を8時から16時30分といたしました。今後も、楽しくわかりやすい授業を行い、子どもたちに確かな学力を身に付けさせるための教材研究・準備、子どもたちに真に必要で効果的な教育活動、豊かな教育活動への時間を確保するために、業務改善の工夫を重ねてまいります。
教職員が笑顔で元気に子どもたちの前に立つことができるよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。この「学校における働き方改革」を推進することが、教職を目指す人材を増やすことにつながっていくと考えております。

<学校評議員の皆様より>

令和6年2月7日学校評議員会議実施

- 授業参観を受けて
 - ・集中して学習に取り組む、積極的に発言するといった姿がよく見られた。子どもたちが興味をもって学べるよう工夫されていると思った。
 - ・どのクラスも落ち着いて学習に取り組んでいる、先生から児童へ一方的に教えるのではなく、自分で考えて、あるいは皆と協力して理解を深めていく姿勢が見られた。
 - ・あいさつの励行や廊下の掲示物に工夫が見られ、先生方が努力されているのを感じた。
- 学校評価の結果を受けて
 - ・学校評価の低いところは、家庭環境に依存していることがほとんどと感じた。
(早寝・早起き、手伝い)
 - ・全体的に良い評価で、先生方の努力の成果が出ているのかなと感じた。
少し評価が低いところ(外国語活動・言語活動)は今後の課題として取り組んでほしい。

今年度の学校評価において、「教職員は、教育に熱心に取り組んでいる」という項目に高い評価をいただきましたこと、また、自由記述に温かいお言葉をたくさんいただきましたこと、心から感謝いたします。保護者の皆様から、これからも子どもたちのために、教育活動に邁進するエネルギーをいただきました。成果については今後も継続し高めていき、課題については、具体的な方策を協議し、工夫改善いたします。学校運営や教育活動の在り方の質の向上を目指し、さらによりよい村上小学校を目指して尽力してまいります。

今後とも、本校教育活動にご理解とご協力をよろしく願いいたします。